様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道 2 3 0 号 花石道路
事業主体	北海道開発局

事業の効果や必要性の評価に対応する事後評価項目

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは を に変更)	指標チェックの根拠
カ 円滑な モビリティの 確保	現道等の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率	
	現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満であった区間の旅行速度の改善状況	
	現道又は並行区間等における踏切道の除却もしくは交通改善の状況	
	当該路線の整備によるバス路線の利便性向上の状況	
	新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上の状況	対象駅: JR長万部駅 対象自治体: せたな町、今金町 短縮時間11分
	第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上の状況	
物流効率化 の支援	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上の状況	
	農林水産業を主体とする地域における農林水産品の流通の利便性向上の状況	対象地域:檜山北部地域 だいこん、にんじん、小かぶ、ほうれん草 対象地域:せたな町 イカ 室闌港までの所要時間 175分 165分
	現道等における総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間が解消	
都市の再生	都市再生プロジェクトの支援に関する効果	
	広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路が形成(又は一部形成)されたことによる効果	
	市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携に関する効果	
	中心市街地内で行われたことによる効果	
都市の再生	幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である	
	DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上	
	対象区間が事業実施前に連絡道路がなかった住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸 以上又は5ha以上)への連絡道路となった	

1 . 活力	国土・地域 ネットワーク の構築	高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけあり	
		地域高規格道路の位置づけあり	平成7年度 整備区間指定
		当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		現道等における交通不能区間が解消	
		現道等における大型車のすれ違い困難区間が解消	
		日常活動圏の中心都市へのアクセス向上の状況	
	個性ある 地域の形成	鉄道や河川等により一体的発展が阻害されていた地区の一体的発展への寄与の状況	
		拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントの支援に関する効果	今金町「美利河ダム周辺観光開発事業」、「後志利別川河川緑地整備事業」 せたな町「瀬棚港マリン・タウン・プロジェクト」
		主要な観光地へのアクセス向上による効果	今金町「クアブラザビリカ」5万人/年、大成町「道の駅大成」3万人/年
		新規整備の公共公益施設と直結されたことによる効果	
2.暮らし	歩行者・自転車 のための生活 空間の形成	自転車利用空間が整備されたことによる当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性向上の状況	
		交通パリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにパリアフリー化された	
	無電柱化に よる美しい 町並みの形成	対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり	
		市街地又は歴史景観地区 (歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区) 等の幹線道路において 新たに無電柱化を達成	
	安全で 安心できる くらしの確保	三次医療施設へのアクセス向上の状況	
3 . 安全	安全な生活環境の確保	現道等における交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等による安全性向上の状況	
		歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置されたことによる安全性向上の状況	
	災害への備え	近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落が解消	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置 づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)とし て位置づけあり	計画名:北海道緊急輸送道路ネットワーク計画 位置付け:第2次緊急輸送道路
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成	代替する緊急輸送道路: 一般国道 5 号 代替する区間: 八雲町 ~ 森町
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能(A'路線としての位置づけがある場合)	
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消	防災点検要対策箇所 2箇所、平面線形不良箇所 6箇所、縦断線形不良箇所 2箇所を解消
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間が解消	

4 . 環境	地球環境の 保全	対象道路の整備により、削減される自動車からのCO2排出量	C O 2 排出削減量: 6 2 4 t/年
	生活環境の 改善・保全	現道等における自動車からのNO2排出削減率	
		現道等における自動車からのSPM排出削減率	
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過していた区間の騒音レベルの改善の状況	
		その他、環境や景観上の効果	
5 . その他	他のプロジェクト との関係	関連する大規模道路事業との一体的整備の必要性または一体的整備による効果	
		他機関との連携プログラムに関する効果	
	その他	その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果	(対象地域や事業に固有の効果等) ・札幌市への救急搬送時間の短縮・安全性の確保、今金消防署から美利河方面への救急搬送の利便性向上

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BPの別
一般国道230号	花石道路	L = 5 . 1 k m	一次改築	ВР

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体	
2,100 3,300	2	北海道開発局	

上段はH11現況、下段はH42将来

費用

	改築費	維持修繕費	合 計
基準年		平成17年度	
単純合計	96億円	33億円	130億円
基準年における 現在価値 (C)	137億円	20億円	157億円

便 益

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益	交通事故 減少便益	合 計		
基準年	平成17年度					
供用年		平成13年度				
単年便益 (初年便益)	5億円	1億円	0億円	7億円		
基準年における 現在価値 (B)	142億円	39億円	9億円	190億円		

結 果

費用便益比(B/C)	1.2

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

交通状況の変化

事業名:花石道路(H11推計)

(推計時点 H11年)

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路 [バイパス等] : 5.1km		交通量	[台/日]	0	2, 100
		走行時間	[分]	0	5
. 0.	IKIII	走行時間費用	[億円/年]	0.00	3. 14
	現道(国 道230 号): 13.2km	交通量	[台/日]	1, 600	0
辺道路		走行時間	[分]	16	16
		走行時間費用	[億円/年]	7. 17	0. 00
③その他道路合計 : 21832.3km		走行時間費用	[億円/年]	41476. 91	41475. 98

			走行時間費用	走行時間費用	走行時間短縮便
			整備なし(A)	整備あり(B)	益
合計:21850.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	41484. 08	41479. 12	4. 96

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

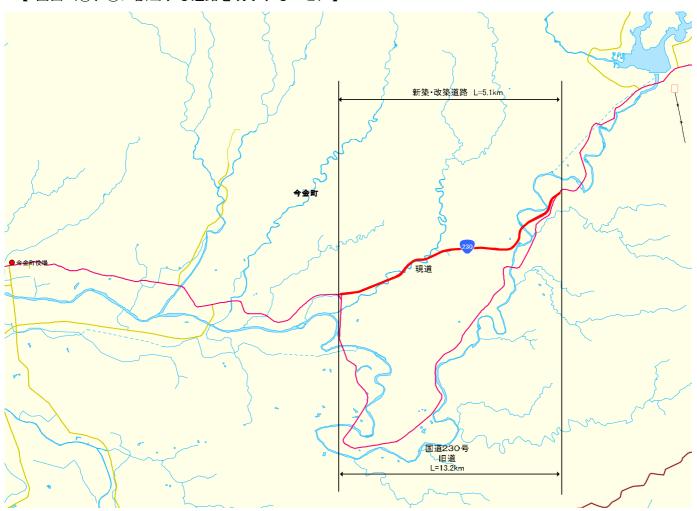
※1: 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2: 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

【 図面(①、②に該当する道路を明示すること)】



交通状況の変化

事業名:花石道路(H42推計)

(推計時点 H42年)

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路		交通量	[台/日]	0	3, 300
[バイノ	以来追応 パス等] Ikm	走行時間	[分]	0	5
. 5.	I K III	走行時間費用	[億円/年]	0. 00	4. 83
	現道(国 道230 号): 13.2km	交通量	[台/日]	2, 000	0
②主な周 辺道路		走行時間	[分]	16	16
		走行時間費用	[億円/年]	9. 39	0. 00
③その他道路合計 : 21832.3km		走行時間費用	[億円/年]	44365. 77	44363. 09

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計:21850.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	44375. 16	44367. 92	7. 25

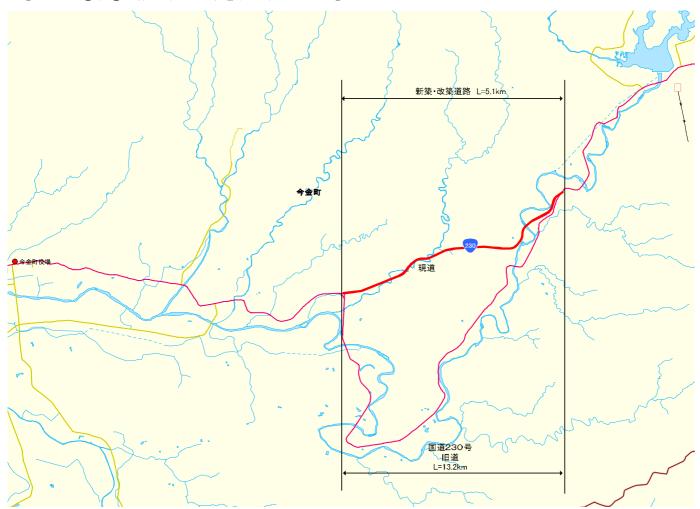
※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

※1: 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2: 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。 ※4: 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

【 図面(①、②に該当する道路を明示すること)】



費用便益分析の条件

事業名:一般国道230号 花石道路

(2)

	,	項目	チェック欄
		費用便益分析マニュアル	
	算出マニュアル	(平成15年8月 国土交通省 道路局 都市·地域整備局)	
		その他	_
		分析対象期間	40年間
分析の基本的事項		社会的割引率	4 %
		基準年次	平成17年
	交通流の	1時点のみ推計	()
	推計時点	複数時点での推計	(H11·H42)
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	
	1年日1 ひろれがし	整備の有無のいずれかのみ推計	有 無
		道路交通センサスをベースとした自動車OD表	
	t仕⇒↓!こ田!\た	(三段階推定法)	(H11センサス)
	推計に用いた OD表	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表	
	0018	(四段階推定法)	
		その他(
交		無	
通	開発交通量の 考慮	有	
流推		考慮した開発交通量(トリップ数)	()台トリップ/日
		有の場合のみ 考慮した理由を記載	
計			
		Q - V式を用いた配分	
		転換率式を用いた配分	
	配分交通量の 推計手法	Q - V式と転換率式の併用による配分	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	
		簡易手法	
		小規模事業である	
		簡易手法の 場合 山間部海岸部で併行道路が少ない	
		その他(
		その他(
		各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け	
		して設定	
		採用理由を記載	
	油産≛ルウの		
	速度設定の 考え方		
	・ラルハ	最終配分の速度	
		採用理由を記載 交通容量超過時の最低速度が最高速度の1/2と比較的	り高い設定であることか といま度、を思いた
		ら、費用便益算出においては、速度差の生ずる「最終配	5万迷度」を用いた。
		その他(
ш		*C の 世 (

()	J		項目	チェック欄								
		考慮しない										
		考慮する										
		写思りる	五 的上 老虎									
			面的に考慮									
	休日交通の		対象路線のみ考慮									
	影響	考慮する	採用した休日係数	(104) %								
		場合のみ	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考									
			北海道の道路においては観光目的の交通など休日の 状況と異なる。そのため、沿道状況別に休日交通を考 成11年度道路交通センサスにおける北海道平地部平均 1.04を採用した。	慮した。休日係数は、平								
	交通流推計の	平成15年8月	月12日付け事務連絡に基づく設定									
	時点以外の 便益の算定	その他 (
		費用便益分析	fマニュアルの値を使用									
便益	#= 1# Diln±88	独自に設定し										
	車種別時間 価値原単位	算出根拠を添	<u> </u>	<u>.I</u>								
の算定	叫但尽辛也	なお、休日の乗用	・・・ 車類の時間評価値原単位は、平成11年度道路交通センサスに 日:1.37人/台、休日:1.87人/台)	おける平均乗車人員の差か								
ಒ		費用便益分析	fマニュアルの値を使用									
	車種別走行	独自に設定し										
	経費原単位	<u>独自に設定した値を使用</u> 算出根拠を添付すること										
		中央分離帯の										
	・ 文通争成パン 便益算定											
	医皿并 化	中央分離帯の有無を考慮しない										
	時間短縮·費用減	考慮しない										
	少·事故減少以外	考慮する (水原の場合 質り相切を添けます。)										
	の便益	(考慮の場合、算出根拠を添付すること)										
	その他											
		学如声光针流		T								
	事業費			+								
	尹未貝	標準投資パタ										
費		その他()									
用			ffマニュアルの値を使用									
の	維持管理費	事務所等の第	ミ績値より設定 ニューニー									
算		その他()									
定	雪寒費	積雪地域また	は寒冷地域である									
	その他	,										
4 .	その他			_								
		Cの算定にあ	たっての問題点があれば、記述。									
<u> В</u>			1 11-1-0									
······	便益の算定にあたっ	ては、供用か	ら平成31年までは、H11交通量推計結果に	基づ〈便益額を								
	<u> H37年以降けH17</u> 3	<u>∵∵、///////</u> 交诵景推针结	<u>ラースの・エーのでは、ロートスの単元的間へに</u> 果に基づく便益額を計上。	\ <u> \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ </u>								
	5 2 1 7 7 7 7 1 1 1 1 7 2 .		心心毒素、心及珊瑚等别。									
ļ												

費用の現在価値算定表

箇所名:一般国道230号 花石道路

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

ZīF E (lem)

採用単価の根拠 実績値

箇所名:一般国道230号	5 化石1	単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)		
				0.17	5.1	0.87
		割戻率		(億円)	維持修繕	
年次	年度		単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
- 10年目	H 3	1.7317	0.46	0.80	0.00	0.00
- 9年目	H 4	1.6651	6.04	10.06	0.00	0.00
- 8年目	H 5	1.6010	7.40	11.85	0.00	0.00
- 7年目	H 6	1.5395	11.12	17.12	0.00	0.00
- 6年目	H 7	1.4802	14.73	21.81	0.00	0.00
- 5年目	H 8	1.4233	12.01	17.09	0.00	0.00
- 4年目	H 9	1.3686	11.95	16.36	0.00	0.00
- 3年目	H 10	1.3159	17.65	23.22	0.00	0.00
- 2年目	H 11	1.2653	9.95	12.59	0.00	0.00
- 1年目	H 12	1.2167	5.01	6.09	0.00	0.00
供用開始年次	H 13	1.1699	0.00	0.00	0.83	0.97
1年目	H 14	1.1249	0.00	0.00	0.83	0.93
2年目	H 15	1.0816	0.00	0.00	0.83	0.90
3年目	H 16	1.0400	0.00	0.00	0.83	0.86
4年目	H 17	1.0000	0.00	0.00	0.83	0.83
5年目	H 18	0.9615	0.00	0.00	0.83	0.80
6年目	H 19	0.9246	0.00	0.00	0.83	0.00
7年目	H 20	0.8890	0.00	0.00	0.83	0.74
8年目	H 21	0.8548	0.00	0.00	0.83	0.74
9年目	H 22	0.8219	0.00	0.00	0.83	0.71
10年目	H 23	0.7903	0.00	0.00	0.83	0.66
11年目	H 24	0.7599	0.00	0.00	0.83	0.63
12年目	H 25	0.7399	0.00	0.00	0.83	0.63
13年目	H 26	0.7026	0.00	0.00	0.83	0.58
14年目	H 27	0.7026	0.00	0.00	0.83	0.56
15年目	П 27 Н 28	0.6496	0.00	0.00	0.83	0.56
	п 20 Н 29					0.54
<u>16年目</u> 17年目	H 30	0.6246	0.00	0.00	0.83 0.83	0.52
18年目	п 30 Н 31	0.6006	0.00	0.00 0.00	0.83	
19年目	H 32	0.5775 0.5553	0.00	0.00	0.83	0.48 0.46
			0.00			
20年目		0.5339	0.00	0.00	0.83	0.44
21年目	H 34	0.5134	0.00	0.00	0.83	0.43
22年目	H 35	0.4936	0.00	0.00	0.83	0.41
23年目 24年目	H 36	0.4746	0.00	0.00	0.83	0.39
	H 37	0.4564	0.00	0.00	0.83	0.38
25年目	H 38	0.4388	0.00	0.00	0.83	0.36
26年目	H 39	0.4220	0.00	0.00	0.83	0.35
2.7年目	H 40	0.4057	0.00	0.00	0.83	0.34
2.8年目	H 41	0.3901	0.00	0.00	0.83	0.32
29年目	H 42	0.3751	0.00	0.00	0.83	0.31
30年目	H 43	0.3607	0.00	0.00	0.83	0.30
31年目	H 44	0.3468	0.00	0.00	0.83	0.29
32年目	H 45	0.3335	0.00	0.00	0.83	0.28
33年目	H 46	0.3207	0.00	0.00	0.83	0.27
3.4年目	H 47	0.3083	0.00	0.00	0.83	0.26
35年目	H 48	0.2965	0.00	0.00	0.83	0.25
36年目	H 49	0.2851	0.00	0.00	0.83	0.24
37年目	H 50	0.2741	0.00	0.00	0.83	0.23
38年目	H 51	0.2636	0.00	0.00	0.83	0.22
39年目	H 52	0.2534	0.00	-0.22	0.83	0.21
A ±1	1		20.55	400 ==	20.55	10.00
合 計			96.32	136.77	33.20	19.99
単純事業費計			96.32		33.20	
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			00.02		00.20	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名:一般国道230号 花石道路

	出りがに間に針だれ				1															計	
	年度	年度 総走行台 和の年次別伸び率			割引率	走行時間短縮便益(億円)							事故減少便益(億円)		合	(億円)					
	(基準年)	(北海道プロック)							現在価値						現在価値		現在価値	便益合計	現在価値
年次	H 1 7	乗用車類	貨物車類	_	(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	計	× (A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	計	(A) ×		× (A)	(~)	割戻率4%
供用開始年次		1.01215	0.99625	1.00761	1.1699	2.86	0.00	0.78	1.37	5.01		0.48	0.00	0.31	0.54	1.33	1.55		0.26	6.56	7.67
1年目	H 14	1.01201	0.99623	1.00756	1.1249	2.89	0.00	0.78	1.37	5.04		0.48	0.00	0.31	0.53	1.33	1.49		0.25	6.59	7.41
2年目	H 15	1.01187	0.99622	1.00750	1.0816	2.93	0.00	0.78	1.36	5.06		0.49	0.00	0.31	0.53	1.33	1.44		0.24	6.62	7.16
3年目	H 16	1.01173	0.99620	1.00744	1.0400	2.96	0.00	0.77	1.36	5.09		0.50	0.00	0.31	0.53	1.33	1.39		0.24	6.65	6.92
4年目	H 17	1.01159	0.99619	1.00739	1.0000	2.99	0.00	0.77	1.35	5.12		0.50	0.00	0.31	0.53	1.34	1.34		0.23	6.68	6.68
5年目 6年目	H 18	1.01146	0.99618	1.00733	0.9615 0.9246	3.03	0.00	0.77	1.35	5.14		0.51	0.00	0.30	0.53	1.34	1.29		0.22	6.71	6.45 6.23
7年目	H 19 H 20	1.01133	0.99616	1.00728	0.9246	3.06 3.10	0.00	0.76 0.76	1.34 1.34	5.17 5.19		0.51 0.52	0.00	0.30	0.52 0.52	1.34 1.34	1.24 1.19		0.21	6.74 6.77	6.02
8年目	H 21	1.01120	0.99615 0.99613	1.00723	0.8548	3.10	0.00	0.76	1.34	5.19		0.52	0.00	0.30	0.52	1.34	1.19		0.21	6.80	5.81
9年目	H 22	1.01108	0.99613	1.00718	0.8219	3.17	0.00	0.76	1.33	5.25		0.52	0.00	0.30	0.52	1.35	1.13	0.24	0.20		5.62
10年目	H 23	1.01090	0.99736	1.00464	0.7903	3.19	0.00	0.75	1.32	5.26		0.53	0.00	0.30	0.52	1.35	1.07		0.19		5.42
11年目	H 24	1.00713	0.99735	1.00461	0.7599	3.21	0.00	0.75	1.32	5.28		0.54	0.00	0.30	0.52	1.35	1.07		0.19	6.87	5.22
12年目	H 25	1.00703	0.99734	1.00459	0.7307	3.23	0.00	0.75	1.32	5.30		0.54	0.00	0.30	0.52	1.35	0.99	V	0.18	6.89	
13年目	H 26	1.00703	0.99733	1.00453	0.7026	3.26	0.00	0.75	1.31	5.32		0.54	0.00	0.30	0.51	1.35	0.95	·	0.10		4.86
14年目	H 27	1.00693	0.99733	1.00457	0.6756	3.28	0.00	0.75	1.31	5.33		0.55	0.00	0.30	0.51	1.36	0.92	·	0.16		4.68
15年目	H 28	1.00689	0.99732	1.00453	0.6496	3.30	0.00	0.74	1.31	5.35		0.55	0.00	0.30	0.51	1.36	0.88		0.16	6.95	4.52
16年目	H 29	1.00684	0.99731	1.00451	0.6246	3.32	0.00	0.74	1.30	5.37		0.56	0.00	0.29	0.51	1.36	0.85		0.15	6.97	4.35
17年目	H 30	1.00679	0.99731	1.00449	0.6006	3.35	0.00	0.74	1.30	5.38	3.23	0.56	0.00	0.29	0.51	1.36	0.82	0.25	0.15	6.99	
18年目	H 31	1.00675	0.99730	1.00447	0.5775	3.37	0.00	0.74	1.29	5.40	3.12	0.56	0.00	0.29	0.51	1.36	0.79	0.25	0.14	7.01	4.05
19年目	H 32	1.00670	0.99729	1.00445	0.5553	4.49	0.00	0.66	2.28	7.44	4.13	1.04	0.00	0.51	0.65	2.20	1.22	0.68	0.38	10.31	5.72
20年目	H 33	0.99969	0.99414	0.99837	0.5339	4.49	0.00	0.66	2.27	7.42	3.96	1.04	0.00	0.51	0.65	2.19	1.17	0.67	0.36	10.28	5.49
21年目	H 34	0.99969	0.99410	0.99837	0.5134	4.49	0.00	0.66	2.25	7.40	3.80	1.04	0.00	0.50	0.64	2.18	1.12	0.67	0.35	10.25	5.26
22年目	H 35	0.99969	0.99407	0.99837	0.4936	4.49	0.00	0.65	2.24	7.38	3.64	1.04	0.00	0.50	0.64	2.18	1.07	0.67	0.33	10.23	5.05
23年目	H 36	0.99969	0.99403	0.99837	0.4746	4.49	0.00	0.65	2.23	7.36	3.49	1.04	0.00	0.50	0.64	2.17	1.03	0.67	0.32	10.20	4.84
24年目	H 37	0.99969	0.99400	0.99836	0.4564	4.48	0.00	0.64	2.21	7.34		1.03	0.00	0.49	0.63	2.16	0.99	0.67	0.31	10.17	4.64
25年目	H 38	0.99969	0.99396	0.99836	0.4388	4.48	0.00	0.64	2.20	7.32		1.03	0.00	0.49		2.15	0.95		0.29	10.15	4.45
26年目	H 39	0.99969	0.99392	0.99836	0.4220	4.48	0.00	0.64	2.19	7.30		1.03	0.00	0.49	0.63	2.15	0.91	0.67	0.28	10.12	4.27
27年目	H 40	0.99969	0.99389	0.99835	0.4057	4.48	0.00	0.63	2.17	7.29		1.03	0.00	0.48	0.62	2.14	0.87	0.67	0.27	10.09	4.09
28年目	H 41	0.99969	0.99385	0.99835	0.3901	4.48	0.00	0.63	2.16	7.27		1.03	0.00	0.48	0.62	2.13	0.83		0.26	10.07	3.93
29年目	H 42	0.99969	0.99381	0.99835	0.3751	4.48	0.00	0.62	2.15	7.25		1.03	0.00	0.48	0.61	2.13	0.80	0.66	0.25	10.04	3.77
30年目	H 43	0.99801	0.99542	0.99743	0.3607	4.47	0.00	0.62	2.14	7.23		1.03	0.00	0.48	0.61	2.12	0.76	0.00	0.24	10.01	3.61
31年目	H 44	0.99801	0.99540	0.99742	0.3468	4.46	0.00	0.62	2.13	7.21		1.03	0.00	0.47	0.61	2.11	0.73		0.23	9.98	
32年目	H 45	0.99801	0.99538	0.99741	0.3335	4.45	0.00	0.62	2.12	7.18		1.03	0.00	0.47	0.61	2.10	0.70	0.66	0.22	9.95	3.32
33年目	H 46	0.99800	0.99536	0.99741	0.3207	4.44	0.00	0.61	2.11	7.16		1.03	0.00	0.47	0.60	2.10	0.67		0.21	9.92	3.18
34年目	H 47	0.99800	0.99534	0.99740	0.3083	4.43	0.00	0.61	2.10	7.14		1.02	0.00	0.47	0.60	2.09	0.64		0.20	9.89	3.05
35年目	H 48	0.99799	0.99531	0.99739	0.2965	4.42	0.00	0.61	2.09	7.12		1.02	0.00	0.47	0.60	2.08	0.62	0.65	0.19	9.86	
36年目	H 49	0.99799	0.99529	0.99738	0.2851	4.41	0.00	0.60	2.08	7.10		1.02	0.00	0.46	0.59	2.08	0.59		0.19		
37年目	H 50	0.99799	0.99527	0.99738	0.2741	4.41	0.00	0.60	2.07	7.08		1.02	0.00	0.46	0.59	2.07	0.57	0.65	0.18	9.80	2.69 2.57
38年目 39年目	H 51 H 52	0.99798 0.99798	0.99525 0.99522	0.99737 0.99736	0.2636 0.2534	4.40 4.39	0.00	0.60 0.60	2.06 2.05	7.05 7.03		1.01 1.01	0.00	0.46 0.46	0.59 0.59	2.06 2.06	0.54 0.52	0.65 0.65	0.17 0.16	9.77 9.74	
	П 52	0.99798	0.99522	0.99736	0.2534	4.39 153.22	0.00	27.56	70.57	7.03 251.35		31.58	0.00	15.82	22.82	70.22	38.77		9.13	339.97	189.90
p āT						153.22	0.00	21.56	70.57	251.35	141.99	31.58	0.00	15.82	22.82	70.22	38.77	18.41	9.13	339.97	189.90